

作成日 2006年7月1日

作成者 山口 清登

確認日

確認者

建物概要

注1

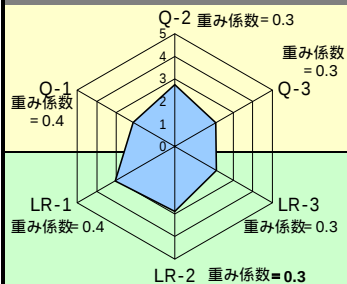
建物名称	(仮称) 三条木屋町通計画			外観・バース等 図を貼り付けるときは シートの保護を解除してください
建物用途	飲食店 物販店			
建設地・気候区分	京都市中京区			
地域・地区	商業地域、防火地域			
竣工年	2007年9月 予定	階数	地上10F地下1F	
敷地面積	526 m ²	構造	S造(一部RC造)	
建築面積	407 m ²	平均居住人員	800 人	
延床面積	3,662 m ²	年間使用時間	3,650 時間/年	

建築物の総合的な環境性能評価結果

注1、2

-1 建築物の環境品質・性能と環境負荷低減性(評価分野毎)

レーダーチャート

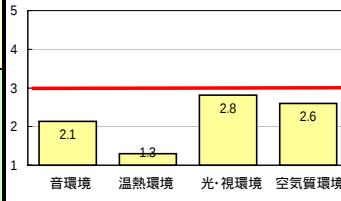


Q 建築物の環境品質・性能 (建築物の居住環境のアメニティを向上させる性能評価)

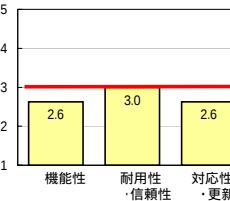
スコア(評価点):

 $S_Q = 2.3$ $SQ = 0.4 * SQ1 + 0.3 * SQ2 + 0.3 * SQ3$

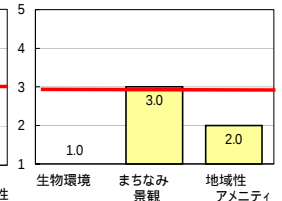
Q-1

スコア(評価点): $S_{Q1} = 2.1$ 

Q-2

スコア(評価点): $S_{Q2} = 2.7$ 

Q-3

スコア(評価点): $S_{Q3} = 2.1$ 

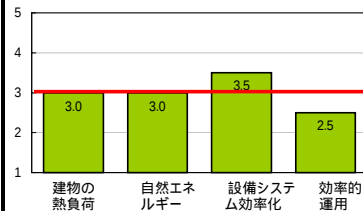
LR 建築物の環境負荷低減性 (建築物の環境負荷を低減させる性能評価)

スコア(評価点):

 $S_{LR} = 2.7$ $SLR = 0.4 * SLR1 + 0.3 * SLR2 + 0.3 * SLR3$

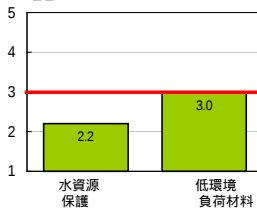
LR-1

スコア(評価点):

 $S_{LR1} = 3.1$ 

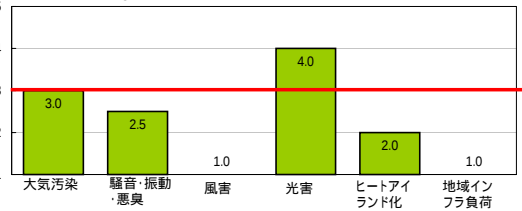
LR-2

スコア(評価点):

 $S_{LR2} = 2.9$ 

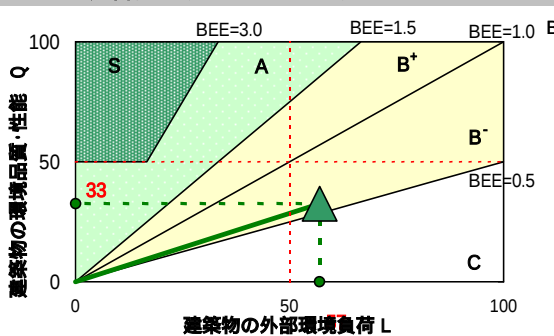
LR-3

スコア(評価点):

 $S_{LR3} = 2.1$ 

-2 建築物の環境性能効率 (BEE: Building Environmental Efficiency)

BEEによる建築物のサステナビリティランキング



BEE =

建築物の環境品質・性能 Q

建築物の外部環境負荷 L

$$= \frac{25 * (S_Q - 1)}{25 * (5 - S_{LR})} = \frac{33}{57} = 0.6$$

 $Q = 25 * (S_Q - 1)$ * S_Q : Score of Q category $SQ = 0.4 * SQ1 + 0.3 * SQ2 + 0.3 * SQ3$ $L = 25 * (5 - S_{LR})$ * S_{LR} : Score of LR category $SLR = 0.4 * SLR1 + 0.3 * SLR2 + 0.3 * SLR3$

建築物の総合的な環境性能とは別種の重要評価項目

注3

-1 建築物の代表的な環境負荷に関する定量的な評価指標

< 実施設計段階、竣工段階で詳細な評価を行う場合に記入 >

	年間延床面積あたり指標	人・時間あたり指標	年間延床面積あたり削減量	削減率 %	0	10	20	30	40	50%
運用エネルギー消費量	MJ/年m ²	MJ/人時	MJ/年m ²							
運用CO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /年m ²	kg-CO ₂ /人時	kg-CO ₂ /年m ²							
水消費量	m ³ /年m ²	m ³ /人時	m ³ /年m ²							
LCCO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /年m ²	kg-CO ₂ /人時	kg-CO ₂ /年m ²							
LC廃棄物量	t/年m ²	t/人時	t/年m ²							
LC資源消費量	t/年m ²	t/人時	t/年m ²							

-2 デザインプロセスの評価

配慮項目		備考
設計段階		注1: 評価結果の表示は - から + まで
1 有資格者による設計		注2: 敷地選定に関わる評価は対象外。当該敷地に建てられる標準的な建築物の得点が3点。NAは評価対象外とした項目を示す。
建設段階		注3: の評価はオプションとし、実施設計段階および竣工段階で可能な範囲で記入する。
1 環境管理計画		